

# 善授寺、常楽寺より

より美しく

今年の夏は、前半には記録的な暑さが続き、私  
たちを悩ませましたが、後半は雨と低温で、寺の  
彼岸花も、お彼岸にはまだ何口もあまるというのに、  
花の軸を大きく伸ばして、花も咲き始めました。  
常楽寺も「花の寺」として、沢山の方々が尋ね  
てくださる寺となりましたが、そんな寺を多くの  
方々が陰で支えて下さっています。

お墓まいりの折々に、水屋をきれいに清掃をし  
てくださる方や、お地藏さんに、きれいな帽子や  
前掛けを付けて下さる方、お地藏さまや、お大師  
様などにも、花を供えて下さる方、また、お彼岸  
やお盆などで、大勢の方々がお墓まいりに出かけ  
られる時には、六地藏さんや、観音さん、八体仏、  
お大師様などお団子をお供えする所に、沢山のお  
皿を準備して下さる方、などなど、たくさんの方々

捨てて帰られたり、うすさま明王堂の「ごみ入れの  
中」に「ごみをねじ込んで帰られる人もおられます。

また、寺では墓地の北側に、落ち葉を集めて腐  
葉土を作るように努  
力しているのですが、  
その中に、墓地の「ご  
みを投げ込んだり、  
プラスチック製品や、  
ビニール製品や危険  
物さえも入れて帰ら  
れる人もおられるこ  
とです。

「あなたのごみは、  
寺でもごみです。」  
こんな言葉を掲示し  
たいと思います。

## お出かけ下さい

花の寺  
常楽寺の四季  
写真展

とき 平成27年9月19日(土)~9月28日(月)

「午前9時~午後5時迄」

ところ 太田市上田島町372 常楽寺境内

「うすさま明王堂」

彼岸花の季節を迎えました。本年は夏の連続し  
た猛暑からは、想像できないほどに、秋の訪れが  
早く、彼岸花の開花も早く進んでいます。

春の桜やツツジの彩、夏を飾る蓮の花や、秋の  
紅葉、そして、冬の雪景色と、常楽寺の四季折々  
を住職の目で捉えた「常楽寺の四季・写真展」で  
す。お出かけください。

主催 花の寺 真言宗豊山派紫雲山常楽寺

群馬県太田市上田島町372 (電話 0276-31-0001)

◎ 月刊「家庭画報」で、インターネットに投稿さ  
れた、全国の「花の寺」、花の社」の五十選を登  
表されました。その中に常楽寺がカラー写真と共  
に「幽玄の世界に誘う鮮やかな朱の群落」と、表  
現して、彼岸花の情景を紹介して下さいました。

が寺を気遣って  
くださっています。

本当にありがとうございます。

特に、最近目につくことは、お墓まいりをされ  
る方々が大変多くなり、お墓によつては新しい花  
が絶えることのない、「ご家庭もあります。亡くな  
られたあとでも、「ご家族や子どもさん達、お孫さ  
ん達に慕われておられる姿に胸がたれます。

そのようなご家庭では、お墓まいりに来られ  
ると、古いお花や周囲の「ごみまでも、きれいに持  
ち帰られるばかりではなく、寺の境内にまでも手  
を伸ばして、きれいにしてくださる方々が多いこ  
とです。

しかし、ほんのわずかの方々ですが、古い花の  
ごみや、危険物さえも捨てて帰られる方がおられ  
ます。誠に残念なことです。

それも、寺の植え込みの中に隠すように「ごみを

